

図書コーナーご案内



図書コーナーは、男女共同参画社会実現のために、情報の力でエンパワーメントすることを目的としたジェンダーに関する専門図書室です。

資料の貸し出しのほか、調べ物やさまざまな疑問に対して、参考となる資料の紹介や情報の提供を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。

◆場所 静岡市女性会館1F  
◆利用時間 (平日)9:00~19:00  
(土日祝)9:00~17:00  
◆休館日 第2・4月曜日  
年末年始(12/28~1/4)  
蔵書点検期間ほか  
◆貸出点数 図書・雑誌、CD、カセットあわせて10点まで  
◆貸出期間 2週間  
◆貸出方法 貸出には図書コーナー専用の貸出カードが必要です。住所・氏名・生年月日が確認できるもの(免許証、健康保険証など)をお持ちくださいればその場で発行します。



相談無料  
秘密厳守

## 女性のための総合相談

ひとりで悩まないで、まずはお電話を

結婚・離婚、恋愛、夫婦のこと、親との関係、子どもとの関係DV、暴力・虐待、セクハラ、職場の人間関係、経済的困窮妊娠・出産、子育て、これから生き方など…

受付時間	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	/	○	10:00~13:00
14:00~17:00	○	○	14:00~20:00	○	/

電話相談の事前予約は不要です。まずはお電話ください。

女性会館 相談専用ダイヤル **054-248-1234**

女性相談員による面接相談 (予約制/1回50分) 電話相談のあと、ご希望や必要に応じてご利用いただけます

女性弁護士による法律相談 (予約制/1回30分) 第1土曜日・第3木曜日 14:00~17:00

弁護士への相談がスムーズにできるよう、電話相談で受け付けています。

予約制  
面接  
事前申込

### 40代以下の女性のための 就職・転職・キャリア相談

まずはお電話またはHPにてご予約ください。  
事前に相談シートをお送りします。

申込受付日時 同月の1日(1月のみ5日)12:30より

面談日 毎月第3水・金・土曜日  
①10:30~11:20 ②13:30~14:20(1回50分)

女性会館事務室 **054-248-7330**

### アイセル21 にじいろ電話相談

セクシュアリティや性別違和で悩んでいる方、  
または周囲の方からのお話を伺います。

恋人やパートナーのこと 誰にも話せなかったこと  
これまでの自分・これからの自分のこと  
学校、職場でのこと 家族のことなど

にじいろ **054-248-2216**  
毎月第2土曜日 14:00~17:00

## 静岡市女性会館(アイセル21)

所在地 静岡市葵区東草深町3-18  
開館時間 9:00~21:30  
休館日 第2・4月曜日、年末年始(12/28~1/4)  
TEL 054-248-7330  
FAX 054-246-7833  
E-mail mail@aicel21.jp  
HP <https://aicel21.jp>



静岡市女性会館 情報誌 WAVE  
発行年月: 2023年6月  
編集・発行: 静岡市女性会館  
指定管理者 NPO法人男女共同参画フォーラムしづおか



静岡市女性会館は講座、情報、相談などの事業を通してSDGsのゴール5「ジェンダー平等の実現」を目指しています。「ここから、はじまる ここで、つながる」を合言葉に、女性会館という「場」を最大限に生かし、平常時も災害時も地域のネットワークの拠点として会館運営に取り組みます。



# WAVE

vol.  
**98**  
号  
2023.6

ここから、はじまる ここで、つながる



国際女性デー・静岡市女性会館開館30周年記念講演会  
「新時代に向けて 女性の力が社会を変える」  
田中優子さん

WAVE SPECIAL INTERVIEW  
作戦を立てながら「楽しく」考える

noteでインターンシップ参加者の体験記を公開中!

講座終了レポート AICEL TOPICS 講座のご案内

# 国際女性デー。 静岡市女性会館開館 3周年記念講演会



## 新時代に向けて 女性の力が社会を変える

田中優子さん



### 総長として取り組んだダイバーシティ宣言

冒頭で、田中さんは女性会館が毎年募集しているジェンダー川柳から「手伝うよ家事もあなたの仕事です」「別姓でなくなりません 家族愛」を引用し、「その通りですね。家事は手伝うではなく一緒にやる。選択制夫婦別姓は、それを必要とする人は幸せになり、必要としない人は変わらないでいい。結果的に幸せな人が増えます」と満員の来場者に語りかけました。

田中さんは、2014年、法政大学総長に就任。2年後、ダイバーシティ宣言に取り組

みます。きっかけになったのはアウティング（性自認や性的指向を本人の同意なく、他の人に伝えたり暴露したりすること）によって大学生が自殺した事件でした。

「2度とこのようなことがあってはならないと強く思いました。大学は学生たちにのびのびと学んでもらう場です。差別を許さないことはもとより、互いの相違を個性として尊重し、理解を深め合う場所。ダイバーシティ宣言はそうした大学の姿勢を示すものでした」。

### 江戸時代は夫婦別姓

専門は江戸文化。江戸時代から未来への視点を探る考察を交えて、講演は進みました。

「江戸時代、夫婦は別姓・別財産制であり、同性愛は差別の対象になりました。夫婦同姓制は明治時代に決まつたもので、27年前、時代に合わなくなつたとして、選択制夫婦別姓制度が答申されました。国会には提出されず、そのまま放置され、性的マイノリティへの差別も改善されないままになっています」。

田中さんは、現憲法に比して、個人より家族を優先する傾向の強い自民党憲法改正草案を紹介し、ジェンダー平等が進展しない背景に、政権に根強い旧来型家族観があると指摘します。

「夫婦と子ども2人という戦後家族のモデルケースは今や少数派。日本の家族構造も大きく変わり、1人世帯も増えている。こうした実態に背を向け、家父長制にとらわれた改正案は、多様性の尊重とは逆の方向です」。



静岡市女性会館では国際女性デーと開館30周年を記念した講演会を3月5日に開催しました。講演に先立って、女性会館に集う市民や県外の団体から寄せられたビデオメッセージを放映しました。2007年からNPO法人男女共同参画フォーラムしづおかが指定管理者として会館の運営を担って16年になり、谷口年江館長（当時）からは、「今後も地域に信頼される会館をめざして努力していく」との挨拶がありました。

講演会には法政大学前総長で江戸文化研究家の田中優子さんをお迎えしました。「女性の力が社会を変える」と題して、「ダイバーシティ（多様性）を認め合う社会の実現が複雑化する時代を生き延びるカギであり、ジェンダー平等に至る道でもある」との講演のあらましを紹介します。

### 多様な人材が進化を起こす

なぜ多様性が必要なのか、社会学者池上英子さんとの共著『江戸とアバター～私たちの内なるダイバーシティ』を執筆する中で、池上さんの報告から自閉症スペクトラム当事者がデジタル世界で才能を發揮していることを知り、江戸時代の人びとが身分を超えて趣味に興じ1人の中で多様

な自己を創造していたことと同じであることに気づきました。

「新しい感覚を持つ多様な人材がイノベーションを起こし、持続可能な社会をつくっていきます。多様性は生き物が何らかの形で生き続けていくための方策です」。

卒業後も奨学金の返済が不安な女子大

学生や、子どもを産み育て働き続けられるか不安だという女性の声を聞くことも多く、21年3月の学位授与式の告辞で、田中さんは「分断される女性」について触れたと言います。女性活躍が急務とされる一方で、貧困に陥っている現状があると。

### 「遊女」の光と影

「江戸時代、遊女や芸者は能、三味線、書、俳句など日本文化を守り発展させる担い手でしたが、返さなければならない“前借金”に縛られてもいました。近代になって解放令が出た後も、遊女、娼婦の存在はなくならず、その背景には女性の職場の極端な狭さという問題がありました。この問題は現在にもつながり、ジェンダー平等のためには女性の職種の開放、非正規に押し込められる状況の改善が必要です」。

最後に田中さんは少子化こそ若い世代にとって大きな問題だと訴えました。「若い人たちの不安をそのままにしていいのでしょうか。5年間で43兆円、GDP比2%という防衛費増額が発表されました。6兆円あれば大学までの教育費無償化が可能になります。歯止めの無い軍備拡張を止め、女性や子ども、若者、社会的弱者の目線に立った政策を進めることを求めて活動しています」。

会場からの「選挙への関心も薄い若い人に向けて高齢者はどう動けばいいか」という質問に、田中さんは「それぞれの立場でできることをやっていきましょう。話題にする、テレビや新聞に投稿することも大事な活動です」と結びました。

### 田中優子さん

法政大学前総長・名誉教授  
法政大学江戸東京研究センター特任教授  
東京都男女平等参画審議会会長



#### プロフィール

専門は日本近世文化・アジア比較文化。研究領域は、江戸時代の文学、美術、生活文化。『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞、『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞。2005年度紫綬褒章。近著に『江戸から見ると』『苦海・浄土・日本』『江戸問答』『遊廓と日本人』、著書に『カムイ伝講義』『布のちから』など多数。サントリー芸術財団理事、週刊金曜日編集委員、コメントーターとして月1回「サンデー モーニング」に出演。



## AICEL TOPICS

### 静岡市女性会館図書コーナー×SPAC企画展示 『人形の家』から考える〈女性と自由〉



図書コーナーでは、静岡県舞台芸術センターSPACの『人形の家』の上演にあわせ、2月7日から3月12日まで『『人形の家』から考える〈女性と自由〉』と題し、企画展示を行いました。世界で初めて「女性の自立」を文学で描き、日本の女性解放運動にも影響を与えたとされるイプセンのこの作品を、SPAC版では、昭和10年の日本の中流家庭を舞台に置き換えて描いています。コラボ企画として、昭和初期の家庭事情や結婚、夫婦観がわかる本や、女性の自立、女性解放運動に関連する本の表紙を、上演のポスターとチラシとともに展示しました。『人形の家』の主人公ノーラのように、自分の置かれた環境から一步踏み出した女性の足跡をたどった本も紹介しました。アイセル21正面玄関から入ってすぐにコーナーを設けたため、多くの来館者の皆様に女性の自由について時代を越えて興味を持っていただけました。

### 館長交代のご挨拶

3月をもちまして、5年間務めた館長を退任することになりました。この間、皆様方にたくさん支えていただきましたこと厚く御礼申し上げます。この仕事を通してたくさんの人たちとの出会いがありました。自分がやってみたいと思ったことにも次々と挑戦し実現することができました。

館長在任中はコロナの感染拡大の影響を受けて、事業が思うようにできないことも多々ありましたが、緊急WEB調査を実施して、女性の困り事とそれに対応する情報提供をいち早く行うことができました。4月からは法人の事務局長として、女性会館の事業も後方支援する予定です。

前館長 谷口年江

4月から館長を引き継ぎました。静岡市女性会館に指定管理者制度が導入された2007年、何の知識も経験もないままこの世界に入り、子育てをしながら経験を積ませてもらいました。これまで、「アイセル女性カレッジ」や「Jo-Shizuメンターバンク」の運営に関わってきましたが、メンターやカレッジ修了生はいつも女性会館を応援してくれる心強い存在です。

近年は中・高校生や大学生が職場体験やインターンシップ、ジェンダーに関する探究学習のサポートなどで女性会館を訪れる機会が増えています。このチャンスを活かしてジェンダーに対する理解を深めていただければと思っています。これからも静岡市女性会館をよろしくお願いします。

新館長 井藤喜美江

### 第19期アイセル女性カレッジ 「もうひと花咲かせるセカンドキャリアデザイン」 2022年9月～2023年3月まで開催(全7回)



アイセル女性カレッジは1995年からスタートした女性のための人材育成講座です。第19期は、「家族のことを優先してきた」「これからやりたいことって何だろう」「新しい仲間を見つける」と等、様々な思いを胸に抱いた19人の受講生が、講座と社会とつながるためのフィールドワーク(ボランティア体験)を通して、セカンドキャリアの組み立て方を学びました。

最終回には、フィールドワークでの学びを共有し、協力してくださった各ボランティア体験先の方々を迎えてグループ発表を実施。さらに「もうひと花咲かせるセカンドキャリアデザイン」のための「アクションプラン」を考え、一人ひとり「アクション宣言」をしました。受講生からは「行動しないと自分も変わらない」「今後やりたいことを見つけたので、チャレンジしたい」と、感想が寄せられ、人生の後半戦に向けて、新たな一步を踏み出しました。

### ジェンダー川柳ばんそうこうが出来上りました！

女性会館オリジナルの啓発グッズ、「ジェンダー川柳ばんそうこう」が出来上りました。

川柳を通して日常生活の中にあるジェンダーバイアスに気づいてもらおうと、2019年から始まったジェンダー川柳公募事業も今年で5年目になります。毎年全国からたくさんのご応募をいただき、入選作品の中から一般投票に選考委員長である露の団姫(つゆのまるこ)さんの票を加え最優秀賞と優秀賞を決定しています。

ばんそうこうの絵柄は全5種類。過去3年の最優秀賞を掲載し、裏面には女性のための総合相談の情報を載せています。女性会館内や主催講座で配布予定ですので、是非手に取ってみてください。今年はどんな句が最優秀賞になるのでしょうか？

最優秀賞の発表は7月3日に女性会館HPで行いますのでお楽しみに！



## 講座のご案内

申込先・問合先 静岡市女性会館 〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18

TEL 054-248-7330  
HP <https://aicel21.jp>

### 第20期アイセル女性カレッジ ～Jo-Shizu防災講座～

防災分野に女性の視点が必要であることを知り、自治会や自主防災会などの場で、主体的に活動するきっかけや情報などが得られます。「防災に关心があり地域に貢献したい」「防災委員になったけど何をして良いのかわからない」。そんなあなたにお勧めの講座です。

日 時	7月1日(土)スタート 全7回講座 13:00～16:00
対 象	どなたでも 30人
会 場	研修室
講 師	田中東子さん(東京大学教授)
参 加 費	無料
託 児	各回要申込(1歳～未就学児) 子ども1人につき1人500円/回
申 込	6月16日(金)17:00までに、 HPまたは書類郵送でお申込み (選考あり)

### 推し活のために考える ジェンダー

「SNSでの推し活、安全にできている?」「自分の、推しの、ジェンダー意識が不安…」。楽しく、安心して、推し活をするために、東京大学教授の田中東子先生から配信の増加等で変化した推し活を取り巻くメディア事情や、推し活におけるジェンダー意識についてお話を聞きます。

日 時	7月8日(土)13:00～15:00
対 象	どなたでも 30人
会 場	研修室
講 師	田中東子さん(東京大学教授)
参 加 費	無料
託 児	6ヶ月～未就学児 子ども1人につき500円
申 込	6月1日(木)10:00から 電話またはHPで(申込順)

### ドラッグクイーン・ストーリー・アワー おはなしクイーンと親子で楽しむ絵本の扉

「男の子らしさ、女の子らしさってなんだろう？」キラキラマイクとドレスのおはなしクイーン(ドラッグクイーン)による子どもとのための絵本読み聞かせプログラムです。「自分らしさ」全開☆のドラッグクイーンと出会い、絵本や工作などを通じて、誰もが自分らしくあることの大切さを体験します。



日 時	8月27日(日)13:45～15:00
対 象	3歳～8歳の子どもと保護者 15組
会 場	大音楽室
講 師	無料
参 加 費	要申込(1歳～未就学児) 子ども1人につき500円
申 込	8月9日(火)17:00までに、 HPからお申込み(多数抽選)

### 赤ちゃんと一緒に 産後ヨガ

ママと赤ちゃんと一緒に参加する講座です。スキンシップを取りながら、親子で穏やかな時間を過ごしましょう。産後のカラダやココロも整えていきます。参加者同士が交流する時間もあります。  
※1月にも実施予定です。

日 時	9月29日(金)9:45～11:15
対 象	生後6ヶ月までの子とその母親 12組
会 場	フィットネスルーム
講 師	齊藤美由記さん
参 加 費	無料
申 込	9月11日(月)17:00までに、 HPからお申込み(多数抽選)

### 夫の不機嫌は私のせい? in清水

「いつも夫の顔色をうかがっている」「私さえがまんすればうまくいく?」など、夫との生活がしんどいを感じている女性にお勧めです。昨年度、大好評だった同講座。今年度は会場を女性会館から清水区に移し、講師は同じく、女性問題専門カウンセラーの高山直子さんを迎え、開催します。

日 時	11月16日(木)9:45～11:45
対 象	女性 30人
会 場	清水テルサ
講 師	高山直子さん(カウンセラー)
参 加 費	無料
申 込	要申込(6ヶ月～未就園児) 子ども1人につき500円
申 込	10月10日(火)10:00から 電話またはHPで(申込順)

### モヤる言葉ってなに? —自分も他人も傷つけないために—(仮)

「彼氏できた?」「彼氏の影響?」「子どもがいるようには見えない」など身近に潜み自尊心を削る『モヤる言葉』。作家のアルテイシアさんを講師に迎え、モヤる言葉とは何かを学びます。背景にあるジェンダー問題を知ることで、自分も他人も傷つけずに済む方法が見えてきます。

日 時	11月18日(土)13:30～15:30
対 象	女性 30人
会 場	研修室
講 師	アルテイシアさん(作家)
参 加 費	無料
申 込	要申込(1歳～未就学児) 子ども1人につき500円
申 込	10月11日(水)10:00から 電話またはHPで(申込順)

会場は、記載がない限り、女性会館(アイセル21)になります。

2023年 7月

～  
2023年11月